

生活と結びつけた素材の開発「入浴剤で台風作りに挑戦」

小城地区 三日月小学校 武廣大輔

1 素材の紹介

ペットボトルに入浴剤を入れ、中の水を回転させることで、台風のモデルを作ることができます。



2 関連する学年と単元

- ・ 5年「天気と情報（2） 台風と天気の変化」（導入あるいは発展的な内容として）

3 素材について

【準備物と手順】

- ①ペットボトルは500mlを使用した。
- ②入浴剤は発泡性の高いもので、透明タイプのものが良いと思われる。
- ③中の気圧が上がるため、ペットボトルの底に小さい穴をあける。
- ④ペットボトルに水を入れ、入浴剤を入れる。
- ⑤ふたをして逆さまにし、すぐに5～6回ほどペットボトルを回転させる（中に渦巻きをつくるため）

【説明】

ペットボトルの中の水を大気とみなし、入浴剤から出る泡を水蒸気とみなす。⑤の操作を、地球の自転とみなす。

時折、入浴剤が渦の中を上っていくことがあり、それが台風で物が飛ばされる様子を表している。問題点は大人数の時に見えにくいことである。グループごとにして見せる等の工夫が必要である。